

(社)日本雪氷学会東北支部

ニュースレター No.48

積雪観測講習会のご案内

ふだん見慣れている積雪でも、その中身となると意外に知らないことが多いものです。

積雪観測は、積もっている雪の状態を正しく把握し、記録するために行います。これにより、雪崩や吹雪などの雪氷災害がなぜ起こるのか、あるいは、積雪が水資源としてどれだけあるのかなどを、定量的に解き明かすことが可能になります。また、道路除雪や屋根雪処理を効率的に行なうためにも必要不可欠なものです。

このたび、(社)日本雪氷学会東北支部と(独)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所では、初心者でもわかりやすく学べるように、ベテランスタッフによる積雪観測講習会を開催致します。この講習会の目標は、参加された皆さんが積雪層の状態を判断し、観測結果のレポートを作成できるようになることです。受講された方には修了証書を発行します。

**日時:** 2010年2月23日(火) 9:00 受付開始

**受付:** 弘前大学理工学部1号館 2階1番講義室

**スケジュール:**

9:10	開会
9:15~10:00	座学 雪の性質の基礎知識
10:00~11:00	野外実習 積雪断面観察
11:00~12:00	野外実習 積雪データの測定
12:00~13:00	昼食
13:00~14:30	室内実習 積雪データの整理
14:30	閉会

**場所:** 弘前大学理工学部及びその周辺

(URL: <http://www.hirosaki-u.ac.jp/access/hirosakimap/index.html>)

〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地

**講師:** 小杉健二、阿部修、佐藤威(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 新庄支所)

**参加費:** 一般 1,000円(学会員、特別会員・賛助会員に所属するものは500円)

学生 500円(学会員は300円)

**主催:** (社)日本雪氷学会東北支部

(独)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所

**共催:** 日本雪工学会北東北支部

**後援:** 弘前大学大学院理工学研究科

**申込先:** 〒996-0091 山形県新庄市十日町高壇1400

(独)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所

小杉 健二 電話: 0233-22-7550、FAX: 0233-23-3353、email: kosugi@bosai.go.jp

お申し込みの際は、ご氏名、所属、住所、電話番号、メールアドレスをお知らせ下さい。

**締め切り:** 2010年2月15日(月)

## 東北支部講演会のご案内

積雪観測講習会に先立ち、下記のように支部講演会を開催します。入場無料、事前申込は不要です。会員以外の方の参加も歓迎します。お誘い合わせの上、ふるってご参加下さい。

### (社)日本雪氷学会東北支部講演会 「近年の雪氷圏の変動と災害およびその対策」

日時：2010年2月22日(月) 13:00-15:50

会場：弘前大学工学部1号館2階2番講義室

〒036-8561 弘前市文京町3番地

<http://www.hirosaki-u.ac.jp/access/hirosakimap/index.html> (文京町キャンパス)

※ 弘前駅から雪道の徒歩は30分程度掛かります。

バス(3番のりば小栗山線「弘前大学前」下車、所要約10分)をおすすめします。

主催：(社)日本雪氷学会東北支部

後援：弘前大学大学院理工学研究科

#### プログラム：

13:00-13:05 開会の辞 (社)日本雪氷学会東北支部長 力石 國男

13:05-13:50 最近の雪氷圏の急激な衰退  
ー北半球の氷河や海水は消え去るか?ー  
力石 國男 (弘前大学大学院理工学研究科)

13:50-14:25 ヒマラヤ氷河の変動  
ー氷河湖決壊洪水災害の実態とその対策に向けての取り組みー  
梅村 順 (日本大学工学部)

14:25-14:40 休憩

14:40-15:15 近年の雪氷災害  
ーその要因と被害軽減に向けた取り組みー  
小杉 健二 (防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター新庄支所)

15:15-15:40 太陽光集熱パネルを用いた融雪  
ー自然エネルギーを利用した雪対策ー  
石田 祐宣 (弘前大学大学院理工学研究科)

15:40-15:50 閉会の辞 (社)日本雪氷学会東北支部副支部長 佐藤 威  
(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター新庄支所)

問い合わせ先：弘前大学大学院理工学研究科 石田 祐宣

電話：0172-39-3621

E-mail: [ishida@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:ishida@cc.hirosaki-u.ac.jp)

## 2010年度東北雪氷賞授賞候補者の募集

東北雪氷賞授賞者選考規定に基づき、平成 22 年度東北雪氷賞授賞候補者を募集いたします。支部会員の中から次の賞にふさわしい方のご推薦をお願いいたします（自選も可）。

- (1) 東北雪氷賞（学術賞）
- (2) 東北雪氷賞（学術奨励賞）
- (3) 東北雪氷賞（功績賞）
- (4) 東北雪氷賞（特別功績賞）

推薦される方は、2月28日（消印有効）までに必要事項を記載した推薦書を下記選考委員会委員長宛に郵送にて提出をお願いします。なお、過去の授賞者リスト及び推薦書の書式事例は、機関誌「東北の雪と生活」および東北支部 web サイト（<http://www.seppyo.org/~tohoku/list.htm>）に掲載されています。

**推薦書の送付先：**〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3  
東北大学大学院 理学研究科 地球物理学専攻  
山崎 剛（東北雪氷賞受賞候補者選考委員会委員長）

---

発行：（社）日本雪氷学会東北支部事務局

発行責任者：総務幹事・赤田尚史

〒039-3212 青森県六ヶ所村尾駱字家ノ前 1-7

財団法人環境科学技術研究所 環境動態研究部

電話：0175-71-1359 Fax：0175-71-1492 email：nao@ies.or.jp